

プレスリリース [2023年9月26日]

(計2枚)

「町田市課別・事業別行政評価シート」パブリック・ディスクロージャー表彰のグッド・パブリック・ディスクロージャー賞を受賞（10年連続10回目）

2021年度決算における「町田市課別・事業別行政評価シート」が、財政情報を積極的かつ適切に開示しようとする取り組みをしている地方自治体を表彰する「パブリック・ディスクロージャー表彰 2022」のマネジメント・レポート部門において、「グッド・パブリック・ディスクロージャー賞」を受賞しました。また、ほか1部門でも受賞があり、市の公会計情報を市政運営に生かそうとする姿勢や詳細な内容の情報開示のスピードが高く評価されました。なお、町田市の受賞は、10年連続10回目です。

■受賞内容

- 1 「町田市課別・事業別行政評価シート」
マネジメント・レポート部門 グッド・パブリック・ディスクロージャー賞
(銀賞相当)
- 2 「町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」
ポピュラー・レポート部門 グッド・プラクティス賞 (銅賞相当)
- 3 「町田市の財務諸表～概要と解説～」
ポピュラー・レポート部門 グッド・プラクティス賞 (銅賞相当)

■審査総評（抜粋）

- 1 「町田市課別・事業別行政評価シート」
これまでも町田市の課別・事業別評価シートは目標と実績が対比されることにより事業の成果が説明されているなど、完成度が高い。特に今年度は同種施設比較分析情報の一層の充実が図られており、丁寧に分析した情報をわかりやすく提示している点は評価される。
- 2 「町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト」
行政サービスについて課別・施設別という単位でコンパクトにわかりやすく成果を説明しており、財源も含めて、住民の情報ニーズに適した情報を提供している。

3 「町田市の財務諸表～概要と解説～」

概要と解説は経年比較がなされており、コンパクトにまとまっている。また今年度は「財務諸表でみる新型コロナウイルス感染症の影響」と題し、新型コロナウイルス感染症が町田市の財政に与える影響について分析を行い、市民に説明している点が特徴的で、注目される。また、「自治体間比較による事業分析」についての説明があり、公会計情報がどのように活用されているかについてわかりやすく説明されている点も評価される。

【パブリック・ディスクロージャー表彰 2022 の概要】

■主催

早稲田大学パブリックサービス研究所

■表彰制度の目的

- 1 財政情報を積極的かつ適切に開示しようとする取り組みをしている地方自治体を表彰することにより、財政情報のより優れた開示に対する自治体の意欲を喚起すること
 - 2 財政情報の開示のあり方の参考モデルを蓄積し、地方自治体における財政情報の開示と活用に役立てること
- これら二つの点を目的として、2010 年度から実施されています。

■審査対象

地方公共団体の財政情報に関する決算に係る開示物

■2022 年度参加団体数

5 団体（荒川区、精華町、習志野市、浜松市、町田市）

■表彰部門

ポピュラー・レポート部門、マネジメント・レポート部門の 2 部門

■ 本件に関するお問い合わせ先

財務部財政課長 石井 TEL 042 - 724 - 2149